

# 中学校・高等学校教諭免許状

## <教科及び教科の指導法に関する科目>

※【開講科目名】欄の科目名に○印を付した科目は、法定基準（施行規則に定める科目区分等）の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目であることを示す。

※【5条「別表1」／6条「別表3」・「別表4」・「別表8」】各欄の○印は、教育職員免許法の当該法令において開設する科目を示す。

※【選択例】欄は申請を希望する教科及び教科の指導法に関する科目における本学開講科目の一例（参考）を示す。

免許 教科	施行規則に定める科目区分等		開講 コード	開講 科目名	開講 単位	履修 方法	学費（円）	5条				6条				選択例		スクーリング		備考	
	各科目に含めることが必要な事項							別表1	別表3	別表4	別表8	別表1	別表3	別表4	別表8	中学校 1種	中学校 2種	回数	履修費 （円）		
社 会	教科に 関する 専門的 事項	日本史・外国史	Q5101	○日本史概論	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4								
			Q5103	○東洋史概論	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4								
			Q5105	○西洋史概論	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4								
			Q5413	日本文化史	2	T	9,000	○	○	○	○	—	—								
		Q5115	東北アジア史	2	T	9,000	○	○	○	○	—	—									
		地理学（地誌を含む。）	Q5503	○人文地理学	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4								
			Q5505	○自然地理学	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4								
			Q5112	○地誌学	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4							地誌を 含む。	
			Q5114	歴史地理学	2	T	9,000	○	○	○	○	—	—								
		「法学、政治学」	Q5507	○法学概論	4	T	18,000	○	○	○	○	2又は4	2又は4							※1	
			Q5509	○国際政治学	2	T	9,000	○	○	○	○										
			Q5417	政治文化史	2	T	9,000	○	○	○	○	—	—								
	「社会学、経済学」	T5414	○社会学概論	2	T	9,000	○	○	○	○	2	2							※2		
		V5413	○経済学概論	2	T	9,000	○	○	○	○											※2
		Q5423	社会経済史	2	T	9,000	○	○	○	○	—	—									
		Q5111	経済地理学	2	T	9,000	○	○	○	○	—	—									
	「哲学、倫理学、宗教学」	Q5409	○哲学概論	2	T	9,000	○	○	○	○	2	2							※3		
		Q5410	○倫理学概論	2	T	9,000	○	○	○	○											※3
		Q5510	○宗教学概論	2	T	9,000	○	○	○	○											※3
		Q5419	日本思想史	2	T	9,000	○	○	○	○	—	—									
		Q5420	東洋思想史	2	T	9,000	○	○	○	○	—	—									
		Q5421	西洋思想史	2	T	9,000	○	○	○	○	—	—									
	Q5422	宗教文化	2	T	9,000	○	○	○	○	—	—										
各教科の指導法 （情報機器及び教材の活用を含む。）		Z5151	中等教科教育法社会Ⅰ	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4									
		Z5153	中等教科教育法社会Ⅱ	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4						※4			
本学における最低修得単位数											38又は40	38又は40									

※1 「法学概論」または「国際政治学」のいずれか1科目を修得することで、施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。

※2 「社会学概論」または「経済学概論」のいずれか1科目を修得することで、施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。

※3 「哲学概論」、「倫理学概論」、「宗教学概論」の3科目のうち、いずれか1科目を修得することで、免許法施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。

※4 中学校2種の免許状取得に際し、各教科の指導法は「中等教科教育法社会Ⅱ」（4単位）のみの修得では事項を満たさない。その場合は、必ず「中等教科教育法社会Ⅰ」を修得すること。

※【開講科目名】欄の科目名に○印を付した科目は、法定基準（施行規則に定める科目区分等）の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目であることを示す。

※【5条「別表1」／6条「別表3」・「別表4」・「別表8」】各欄の○印は、教育職員免許法の当該法令において開設する科目を示す。

※【選択例】欄は申請を希望する教科及び教科の指導法に関する科目における本学開講科目の一例（参考）を示す。

免許 教科	施行規則に定める科目区分等		開講 コード	開講 科目名	開講 単位	履修 方法	学費（円）	5条				6条				選択例		スクーリング		備考
	各科目に含めることが必要な事項							別表1	別表3	別表4	別表8	別表1	別表3	別表4	別表8	高校1種	回数	履修費 （円）		
地 理 歴 史	日本史	Q5101	○日本史概論	4	T	18,000	○	○	○	○	4									
		Q5413	日本文化史	2	T	9,000	○	○	○	○	2									
	外国史	Q5103	○東洋史概論	4	T	18,000	○	○	○	○	4									
		Q5105	○西洋史概論	4	T	18,000	○	○	○	○	4									
		Q5115	東北アジア史	2	T	9,000	○	○	○	○	2									
	人文地理学・自然地理学	Q5503	○人文地理学	4	T	18,000	○	○	○	○	4									
		Q5505	○自然地理学	4	T	18,000	○	○	○	○	4									
		Q5114	歴史地理学	2	T	9,000	○	○	○	○	2									
	地誌	Q5112	○地誌学	4	T	18,000	○	○	○	○	4									
	各教科の指導法 （情報機器及び教材の活用を含む。）		Z5156	中等教科教育法社会・地理歴史	4	T	18,000	○	○	○	○	4								
本学における最低修得単位数											34									

※【開講科目名】欄の科目名に○印を付した科目は、法定基準（施行規則に定める科目区分等）の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目であることを示す。

※【5条「別表1」／6条「別表3」・「別表4」・「別表8」】各欄の○印は、教育職員免許法の当該法令において開設する科目を示す。

※【選択例】欄は申請を希望する教科及び教科の指導法に関する科目における本学開講科目の一例（参考）を示す。

免許教科	施行規則に定める科目区分等			開講コード	開講科目名	開講単位	履修方法	学費(円)	5条				6条				選択例 高校1種	スクーリング 日数	履修費 (円)	備考
	各科目に含めることが必要な事項								別表1	別表3	別表4	別表8	別表1	別表3	別表4	別表8				
公 民	「法学(国際法を含む。)、 政治学(国際政治を含む。)」			Q5507	○法学概論	4	T	18,000	○	○	○	○	○	○	○	4			国際法を含む。 ※5	
				Q5509	○国際政治学	2	T	9,000	○	○	○	○	○	○	○	2			国際政治を含む。 ※5	
				Q5417	政治文化史	2	T	9,000	○	○	○	○	○	○	○	2				
	「社会学、経済学 (国際経済を含む。)」			T5414	○社会学概論	2	T	9,000	○	○	○	○	○	○	○	2			※6	
				V5413	○経済学概論	2	T	9,000	○	○	○	○	○	○	○	2			国際経済を含む。 ※6	
				Q5423	社会経済史	2	T	9,000	○	○	○	○	○	○	○	2				
				Q5111	経済地理学	2	T	9,000	○	○	○	○	○	○	○	2				
	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」			Q5409	○哲学概論	2	T	9,000	○	○	○	○	○	○	○	2			※7	
				Q5410	○倫理学概論	2	T	9,000	○	○	○	○	○	○	○	2			※7	
				Q5510	○宗教学概論	2	T	9,000	○	○	○	○	○	○	○	2			※7	
				Q5419	日本思想史	2	T	9,000	○	○	○	○	○	○	○	2				
				Q5420	東洋思想史	2	T	9,000	○	○	○	○	○	○	○	2				
				Q5421	西洋思想史	2	T	9,000	○	○	○	○	○	○	○	2				
				Q5422	宗教文化	2	T	9,000	○	○	○	○	○	○	○	2				
	各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)			Z5158	中等教科教育法社会・公民	4	T	18,000	○	○	○	○	○	○	○	4				
本学における最低修得単位数															34					

※5 「法学概論」または「国際政治学」のいずれか1科目を修得することで、施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。

※6 「社会学概論」または「経済学概論」のいずれか1科目を修得することで、施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。

※7 「哲学概論」、「倫理学概論」、「宗教学概論」の3科目のうち、いずれか1科目を修得することで、免許法施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。

「社会」・「地理歴史」・「公民」の3免許状については、歴史学部歴史学科で共通開設しているため、同じ開講科目名・開講コードの科目を1科目履修することで、「社会」および「地理歴史」、「社会」および「公民」においても同科目を修得したこととして取り扱うことができます。以下の選択例を参照してください。なお、1年間に登録可能な単位数の上限は44単位ですが、2年目以降履修を継続し、科目を追加登録することにより、「社会」「地理歴史」「公民」の3免許状の取得も可能です。

	施行規則に定める科目区分等			開講コード	開講科目名	開講単位	履修方法	学費(円)	選択例				スクーリング		備考
	各科目に含めることが必要な事項								高1地歴 高1公民	中1社会 高1地歴	中1社会 高1公民	中1社会 地歴 高1公民	日数	履修費 (円)	
教 科 に 関 する 専 門 的 事 項	社会	地理歴史	公民	Q5101	○日本史概論	4	T	18,000	4	4	4	4			
				Q5413	日本文化史	2	T	9,000	2	2	2	2			
	日本史・外国史	外国史		Q5103	○東洋史概論	4	T	18,000	4	4	4	4			
				Q5105	○西洋史概論	4	T	18,000	4	4	4	4			
				Q5115	東北アジア史	2	T	9,000	2	2	2	2			
	地理学 (地誌を含む。)	人文地理学・ 自然地理学		Q5503	○人文地理学	4	T	18,000	4	4	4	4			
				Q5505	○自然地理学	4	T	18,000	4	4	4	4			
				Q5114	歴史地理学	2	T	9,000	2	2	2	2			
		地誌	Q5112	○地誌学	4	T	18,000	4	4	4	4				
	「法学、政治学」		「法学(国際法を含む。)、 政治学(国際政治を含む。)」	Q5507	○法学概論	4	T	18,000	2 又は4	4	4	4			国際法を含む※8 国際政治を含む※8
				Q5509	○国際政治学	2	T	9,000	2	2	2				
				Q5417	政治文化史	2	T	9,000	2	2	2	2			
	「社会学、経済学」		「社会学、経済学 (国際経済を含む。)」	T5414	○社会学概論	2	T	9,000	2	2	2	2			※9
				V5413	○経済学概論	2	T	9,000	2	2	2	2			国際経済を含む※9
				Q5423	社会経済史	2	T	9,000	2	2	2	2			
Q5111				経済地理学	2	T	9,000	2	2	2	2				
「哲学、倫理学、 宗教学」		「哲学、倫理学、 宗教学、心理学」	Q5409	○哲学概論	2	T	9,000	2	2	2	2			※10	
			Q5410	○倫理学概論	2	T	9,000	2	2	2	2			※10	
			Q5510	○宗教学概論	2	T	9,000	2	2	2	2			※10	
			Q5419	日本思想史	2	T	9,000	2	2	2	2				
			Q5420	東洋思想史	2	T	9,000	2	2	2	2				
			Q5421	西洋思想史	2	T	9,000	2	2	2	2				
各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)			Z5151	中等教科教育法社会I	4	T	18,000	—	4	4	4				
			Z5156	中等教科教育法社会・地理歴史	4	T	18,000	4	4	—	4			※11	
			Z5158	中等教科教育法社会・公民	4	T	18,000	4	—	4	4				
本学における最低修得単位数									68	44	62	72			

※8 「法学概論」または「国際政治学」のいずれか1科目を修得することで、免許法施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。

※9 「社会学概論」または「経済学概論」のいずれか1科目を修得することで、免許法施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。

※10 「哲学概論」、「倫理学概論」、「宗教学概論」の3科目のうち、いずれか1科目を修得することで、免許法施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。

※11 中学校「社会」免許状を取得する場合、各教科の指導法は「中等教科教育法社会・地理歴史」(4単位)及び「中等教科教育法社会・公民」(4単位)の修得のみでは事項を含まない。「中等教科教育法社会I」(4単位)を含み8単位以上修得すること。

# 中学校・高等学校教諭免許状

## <教科及び教科の指導法に関する科目>

※【開講科目名】欄の科目名に○印を付した科目は、法定基準（施行規則に定める科目区分等）の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目であることを示す。

※【5条「別表1」／6条「別表3」・「別表4」・「別表8」】各欄の○印は、教育職員免許法の当該法令において開設する科目を示す。

※【選択例】欄は申請を希望する教科及び教科の指導法に関する科目における本学開講科目の一例（参考）を示す。

免許 教科	施行規則に定める科目区分等 各科目に含めることが必要な事項	開講 コード	開講科目名	開講 単位	履修 方法	学費(円)	5条				6条			選択例			スクーリング		備考
							別表1	別表3	別表4	別表8	高校 1種	中学校 1種	中学校 2種	日数	履修費(円)				
宗 教	教科に関する 専門的 事項	宗教学	B5113	○宗教学概論	2	T	9,000	○	○	○	○	2	2	2					
			B5105	仏教学の基礎	2	T	9,000	○	○	○	○	2	2	2					
			B5231	仏教学研究(初期・部派)	2	SR	—	○	○	○	○	2	2	—	2	9,000			
			B5232	仏教学研究(大乘・チベット)	2	SR	—	○	○	○	○	2	—	—	3	9,000			
			B5233	仏教学研究(中国)	2	SR	—	○	○	○	○	2	—	—	3	9,000			
		B5234	仏教学研究(日本)	2	SR	—	○	○	○	○	—	—	—	2	9,000				
		宗教史	B5114	○宗教史	2	T	9,000	○	○	○	○	2	2	2					
			B5403	浄土教史	2	T	9,000	○	○	○	○	2	2	—					
			B5404	浄土宗史	2	T	9,000	○	○	○	○	2	2	—					
	B5432		○哲学概論	2	T	9,000	○	○	○	○	2	2	2						
	「教理学、哲学」	B5104	浄土学の基礎	2	T	9,000	○	○	○	○	2	2	—						
		B5106	仏教文化学の基礎	2	T	9,000	○	○	○	○	2	2	—						
		B5213	浄土学研究	2	SR	—	○	○	○	○	2	2	—	2	9,000				
		B5214	浄土宗学研究	2	SR	—	○	○	○	○	2	2	—	2	9,000				
		B5418	仏教哲学(インド)	2	T	9,000	○	○	○	○	2	—	—						
	B5419	仏教哲学(中国・日本)	2	T	9,000	○	○	○	○	2	—	—							
	各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	Z5161	中等教科教育法宗教I	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4	4						
		Z5163	中等教科教育法宗教II	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4	4					※12	
	本学における最低修得単位数											34	30	12					

※12 高校1種ならびに中学校2種の免許状取得に際し、各教科の指導法は「中等教科教育法宗教II」（4単位）のみの修得では事項を満たさない。その場合は必ず「中等教科教育法宗教I」を修得すること。

※【開講科目名】欄の科目名に○印を付した科目は、法定基準（施行規則に定める科目区分等）の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目であることを示す。

※【5条「別表1」／6条「別表3」・「別表4」・「別表8」】各欄の○印は、教育職員免許法の当該法令において開設する科目を示す。

※【選択例】欄は申請を希望する教科及び教科の指導法に関する科目における本学開講科目の一例（参考）を示す。

免許 教科	施行規則に定める科目区分等 各科目に含めることが必要な事項	開講 コード	開講科目名	開講 単位	履修 方法	学費(円)	5条				6条			選択例			スクーリング		備考
							別表1	別表3	別表4	別表8	高校 1種	中学校 1種	中学校 2種	日数	履修費(円)				
国 語	国語学(音声言語及び 文章表現に関するもの を含む。)	M5111	○日本語学概論	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4	4					音声言語及び文章表現に関するものを含む。	
		M5420	言語学概論	4	T	18,000	○	○	○	○	4	—	—						
		M5113	日本語文法	4	T	18,000	○	○	○	○	4	—	—						
	国文学 (国文学史を含む。)	M5107	○日本文学概論	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4	4						
		M5109	○日本文学史	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4	4					国文学史を含む。	
		M5501	文学概論	4	T	18,000	○	○	○	○	4	—	—						
		M5103	京都と文学(古典)	2	T	9,000	○	○	○	○	2	2	—						
	M5104	京都と文学(近・現代)	2	T	9,000	○	○	○	○	—	—	—							
	漢文学	M5117	○漢文学	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4	4						
	書道(書写を中心とする。)	M5505	○書道	4	R-S	18,000	○	○	○	○	—	4	4	4	26,000			書写を中心とする。*13	
	各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	Z5171	中等教科教育法国語I	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4	4						
Z5173		中等教科教育法国語II	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4	4					※14		
本学における最低修得単位数											34	30	24						

※13 中学校教諭免許状申請時のみ使用可能。高等学校教諭免許状申請時の単位には算入できない。

※14 高校1種ならびに中学校2種の免許状取得に際し、各教科の指導法は「中等教科教育法国語II」（4単位）のみの修得では事項を満たさない。その場合は必ず「中等教科教育法国語I」を修得すること。

高等学校教諭1種免許状「書道」のみを取得希望の場合、教育職員免許法第6条別表第8を根拠にした取得はできません(登録不可)。

※【開講科目名】欄の科目名に○印を付した科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目であることを示す。

※【5条「別表1」/6条「別表3」・「別表4」】各欄の○印は、教育職員免許法の当該法令において開設する科目を示す。

※【選択例】欄は申請を希望する教科及び教科の指導法に関する科目における本学開講科目の一例(参考)を示す。

免許 教科	施行規則に定める科目区分等		開講 コード	開講 科目名	開講 単位	履修 方法	学費(円)	5条			6条			選択例		スクーリング		備考
	各科目に含めることが必要な事項							別表1	別表3	別表4	高校1種	日数	履修費 (円)					
書 道	教科に関する専門的事項	書道(書写を含む。)	M5505	○書道	4	R・S	18,000	○	○	○	4	4	26,000				書写を含む。	
		書道史	M5119	○日本書道史	2	T	9,000	○	○	○	2							
			M5120	○中国書道史	2	T	9,000	○	○	○	2							
		「書論、鑑賞」	M5507	○書論	2	T	9,000	○	○	○	2							
		「国文学、漢文学」	M5107	○日本文学概論	4	T	18,000	○	○	○	4							※15
			M5117	○漢文学	4	T	18,000	○	○	○	4							※15
			M5109	日本文学史	4	T	18,000	○	○	○	4							
			M5501	文学概論	4	T	18,000	○	○	○	4							
			M5103	京都と文学(古典)	2	T	9,000	○	○	○	2							
		M5104	京都と文学(近・現代)	2	T	9,000	○	○	○	2								
各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		Z5176	中等教科教育法書道	4	T	18,000	○	○	○	4								
本学における最低修得単位数											34							

※15 「日本文学概論」または「漢文学」のいずれか1科目を修得することで、免許法施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。

「国語」・「書道」の2教科については、文学部日本文学科で共通開設しているため、同じ開講科目名・科目コードの科目を1科目履修することで、同科目を修得したこととして取り扱うことができます。以下選択例を参照してください。

なお1年間に登録可能な単位数の上限は44単位ですが、2年目以降履修を継続し、科目を追加登録することにより、「国語」「書道」の2教科の教員免許状取得も可能です。

免許 教科	施行規則に定める科目区分等		開講 コード	開講 科目名	開講 単位	履修 方法	学費(円)	選択例			スクーリング		備考
	各科目に含めることが必要な事項							高1国語 高1書道	中1国語 高1書道	中1国語 高1書道	日数	履修費(円)	
教科に関する専門的事項	国語学(音声言語及び文章表現に関するものを含む。)		M5111	○日本語学概論	4	T	18,000	4	4	4			音声言語及び文章表現に関するものを含む。
			M5420	言語学概論	4	T	18,000	4	—	4			
			M5113	日本語文法	4	T	18,000	4	—	4			
	国文学(国文学史を含む。)	「国文学、漢文学」	M5107	○日本文学概論	4	T	18,000	4	4	4			※16
			M5109	○日本文学史	4	T	18,000	4	4	4			国文学史を含む。
			M5501	文学概論	4	T	18,000	4	4	4			
			M5103	京都と文学(古典)	2	T	9,000	2	2	2			
			M5104	京都と文学(近・現代)	2	T	9,000	2	2	2			
	漢文学	M5117	○漢文学	4	T	18,000	4	4	4			※16	
	書道(書写を中心とする。)	書道(書写を含む。)	M5505	○書道	4	R・S	18,000	4	4	4	4	26,000	※17
書道史			M5119	○日本書道史	2	T	9,000	2	2	2			
		M5120	○中国書道史	2	T	9,000	2	2	2				
	「書論、鑑賞」	M5507	○書論	2	T	9,000	2	2	2				
各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		Z5171	中等教科教育法国語I	4	T	18,000	4	4	4				
	Z5173	中等教科教育法国語II	4	T	18,000	4	4	4					
	Z5176	中等教科教育法書道	4	T	18,000	4	4	4					
本学における最低修得単位数								50	46	54			

※16 「日本文学概論」または「漢文学」のいずれか1科目を履修することで免許法施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。

※17 高等学校教諭免許状「国語」申請時の単位には算入不可(中学校教諭免許状「国語」においては書写を中心とする。高等学校教諭免許状「書道」においては書写を含む)。

# 中学校・高等学校教諭免許状

## <教科及び教科の指導法に関する科目>

※【開講科目名】欄の科目名に○印を付した科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目であることを示す。

※【5条「別表1」/6条「別表3」・「別表4」・「別表8」】各欄の○印は、教育職員免許法の当該法令において開設する科目を示す。

※【選択例】欄は申請を希望する教科及び教科の指導法に関する科目における本学開講科目の一例(参考)を示す。

免許 教科	施行規則に定める科目区分等 各科目に含めることが必要な事項	開講 コード	開講科目名	開講 単位	履修 方法	学費(円)	5条				6条			選択例			スクーリング		備考
							別表1	別表3	別表4	別表8	高校 1種	中学校 1種	中学校 2種	高校 1種	中学校 1種	中学校 2種	日数	履修費(円)	
中 国 語	中国語学	N5109	○中国語概論	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4	4						
		N5501	中国語学研究1	2	SR	—	○	○	○	○	2	2	—	2	9,000				
		N5502	中国語学研究2	2	SR	—	○	○	○	○	—	—	—	2	9,000				
	中国文学	N5101	○中国現代文学史	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4	4						
		N5203	○中国文学研究基礎1	2	SR	—	○	○	○	○	2	2	2	2	9,000				
		N5204	○中国文学研究基礎2	2	SR	—	○	○	○	○	2	2	2	2	9,000				
	中国語コミュニケーション	N5231	○中国語基礎演習1	2	SR	—	○	○	○	○	2	2	2	2	9,000				
		N5232	○中国語基礎演習2	2	SR	—	○	○	○	○	2	2	2	2	9,000				
	異文化理解	N5535	○異文化理解「中国」	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4	4						
		N5533	日中比較文化研究	4	T	18,000	○	○	○	○	4	—	—						
		N5537	中国文化研究	4	T	18,000	○	○	○	○	4	—	—						
	各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	Z5181	中等教科教育法中国語I	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4	4						
		Z5183	中等教科教育法中国語II	4	T	18,000	○	○	○	○		4							※18
本学における最低修得単位数											34	30	24						

※18 高校1種ならびに中学校2種の免許状取得に際し、各教科の指導法は「中等教科教育法中国語II」(4単位)のみの修得では事項を満たさない。その場合は必ず「中等教科教育法中国語I」を修得すること。

※【開講科目名】欄の科目名に○印を付した科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目であることを示す。

※【5条「別表1」/6条「別表3」・「別表4」・「別表8」】各欄の○印は、教育職員免許法の当該法令において開設する科目を示す。

※【選択例】欄は申請を希望する教科及び教科の指導法に関する科目における本学開講科目の一例(参考)を示す。

免許 教科	施行規則に定める科目区分等 各科目に含めることが必要な事項	開講 コード	開講科目名	開講 単位	履修 方法	学費(円)	5条				6条			選択例			スクーリング		備考
							別表1	別表3	別表4	別表8	高校 1種	中学校 1種	中学校 2種	高校 1種	中学校 1種	中学校 2種	日数	履修費(円)	
英 語	英語学	P5105	○英語学概論	2	T	9,000	○	○	○	○	2	2	2						
		P5207	英語学研究	2	T	9,000	○	○	○	○	2	2	—						
		P5205	○英文法	2	T	9,000	○	○	○	○	2	2	2						
	英語文学	P5101	○英語文学論1	2	T	9,000	○	○	○	○	2	2	2						
		P5102	○英語文学論2	2	T	9,000	○	○	○	○	2	2	2						
		P5208	英語文学研究1	2	T	9,000	○	○	○	○	2	—	—						
		P5209	英語文学研究2	2	T	9,000	○	○	○	○	2	—	—						
	英語コミュニケーション	P5106	○English Conversation1	1	S	—	○	○	○	○	1	1	1	3	14,000				
		P5107	○English Conversation2	1	S	—	○	○	○	○	1	1	1	2 又は3	14,000				
		P5108	○English Conversation3	1	S	—	○	○	○	○	1	1	1	2 又は3	14,000				
		P5109	○English Conversation4	1	S	—	○	○	○	○	1	1	1	3	14,000				
		P5401	○English Writing	2	T	9,000	○	○	○	○	2	2	2						
		P5110	○English Listening Skills1	1	S	—	○	○	○	○	1	1	1	2 又は3	4,500				
		P5111	○English Listening Skills2	1	S	—	○	○	○	○	1	1	1	2 又は3	4,500				
		P5404	Media English	2	T	9,000	○	○	○	○	2	—	—						
	異文化理解	P5416	○英語圏文化の理解	2	SR	—	○	○	○	○	2	2	2	2	9,000				
		P5417	西洋言語文化論	2	T	9,000	○	○	○	○	2	2	—						
		P5418	西洋社会文化論	2	T	9,000	○	○	○	○	2	—	—						
	各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	Z5186	中等教科教育法英語I	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4	4						
Z5188		中等教科教育法英語II	4	T	18,000	○	○	○	○		4							※19	
本学における最低修得単位数											34	30	22						

※19 高校1種ならびに中学校2種の免許状取得に際し、各教科の指導法は「中等教科教育法英語II」(4単位)のみの修得では事項を満たさない。その場合は必ず「中等教科教育法英語I」を修得すること。

※【開講科目名】欄の科目名に○印を付した科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目であることを示す。

※【5条「別表1」/6条「別表3」・「別表4」・「別表8」】各欄の○印は、教育職員免許法の当該法令において開設する科目を示す。

※【選択例】欄は申請を希望する教科及び教科の指導法に関する科目における本学開講科目の一例(参考)を示す。

免許 教科	施行規則に定める科目区分等 各科目に含めることが必要な事項	開講 コード	開講科目名	開講 単位	履修 方法	学費(円)	5条				6条			選択例			スクーリング		備考
							別表1	別表3	別表4	別表8	高校 1種	中学校 1種	中学校 2種	日数	履修費(円)				
数 学	代数学	S5561	○代数学概論	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4	4						
		S5563	○代数学演習	2	I・S	10,000	○	○	○	○	2	2	2	3	4,500				
	幾何学	S5566	○幾何学概論	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4	4						
		S5568	○幾何学演習	2	I・S	10,000	○	○	○	○	2	2	2	3	4,500				
	解析学	S5571	○解析学概論	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4	4						
		S5573	○解析学演習	2	I・S	10,000	○	○	○	○	2	2	2	3	4,500				
	「確率論、統計学」	S5576	○確率論	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4	4						
		S5578	○確率論演習	2	I・S	10,000	○	○	○	○	2	2	2	3	4,500				
	コンピュータ	S5582	○プログラミング1	2	I・S	10,000	○	○	○	○	2	2	2	2	11,000				
		S5583	プログラミング2	2	I・S	10,000	○	○	○	○	2	—	—	2	11,000				
S5584		データ解析演習	2	I・S	10,000	○	○	○	○	2	—	—	2	11,000					
各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	S5656	中等教科教育法数学I	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4	4							
	S5658	中等教科教育法数学II	4	T	18,000	○	○	○	○	4	4	4			※20				
本学における最低修得単位数											34	34	30						

※20 高校1種ならびに中学校2種の免許状取得に際し、各教科の指導法は「中等教科教育法数学II」(4単位)のみの修得では事項を満たさない。その場合は必ず「中等教科教育法数学I」を修得すること。

※【開講科目名】欄の科目名に○印を付した科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目であることを示す。

※【5条「別表1」/6条「別表3」・「別表4」・「別表8」】各欄の○印は、教育職員免許法の当該法令において開設する科目を示す。

※【選択例】欄は申請を希望する教科及び教科の指導法に関する科目における本学開講科目の一例(参考)を示す。

免許 教科	施行規則に定める科目区分等 各科目に含めることが必要な事項	開講 コード	開講科目名	開講 単位	履修 方法	学費(円)	5条				6条			選択例			スクーリング		備考
							別表1	別表3	別表4	別表8	高校1種	中学校1種	中学校2種	日数	履修費(円)				
情 報	情報社会・情報倫理	T5254	○情報社会論	2	T	15,000	○	○	○	○	2								
		T5256	○メディア・リテラシー	2	T	15,000	○	○	○	○	2								
		T5253	情報・メディアとコミュニケーション	2	T	15,000	○	○	○	○	2								
		T5257	メディア文化論	2	T	15,000	○	○	○	○	2								
	コンピュータ・情報処理 (実習を含む。)	T5255	○コンピュータ論	2	T	15,000	○	○	○	○	2								
		T5258	○情報・メディア実習1	1	I・S	10,000	○	○	○	○	1	2	11,000			実習を含む。			
		T5533	基礎統計学	4	T	30,000	○	○	○	○	4								
	情報システム(実習を含む。)	T5521	○情報システム論	2	T	15,000	○	○	○	○	2								
		T5260	○情報システム実習	1	I・S	10,000	○	○	○	○	1	1	4,500			実習を含む。			
	情報通信ネットワーク (実習を含む。)	T5421	○情報通信ネットワーク論	2	T	15,000	○	○	○	○	2								
		T5522	○情報通信ネットワーク実習	1	I・S	10,000	○	○	○	○	1	2	11,000			実習を含む。			
	マルチメディア表現・マルチメディア技術(実習を含む。)	T5523	○デジタル・メディア論	2	T	15,000	○	○	○	○	2								
		T5259	○情報・メディア実習2	1	I・S	10,000	○	○	○	○	1	1	4,500			実習を含む。			
	情報と職業	T5524	○情報ビジネス	2	T	15,000	○	○	○	○	2								
		T5423	情報産業と職業	2	T	15,000	○	○	○	○	2								
T5424		マスコミ論	2	T	15,000	○	○	○	○	2									
各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	Z5191	中等教科教育法情報	4	T	30,000	○	○	○	○	4									
本学における最低修得単位数											34								

高等学校教諭1種免許状「福祉」のみを取得希望の場合、教育職員免許法第6条別表第8を根拠にした取得はできません(登録不可)。

<教科及び教科の指導法に関する科目>

※【開講科目名】欄の科目名に○印を付した科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目であることを示す。

※【5条「別表1」/6条「別表3」・「別表4」】各欄の○印は、教育職員免許法の当該法令において開設する科目を示す。

※【選択例】欄は申請を希望する教科及び教科の指導法に関する科目における本学開講科目の一例(参考)を示す。

免許 教科	施行規則に定める科目区分等		開講 コード	開講科目名	開講 単位	履修 方法	学費(円)	5条			6条		選択例 高校1種	スクーリング		備考	
	各科目に含めることが必要な事項							別表1	別表3	別表4	高校1種	日数		履修費 (円)			
福 祉	教科に 関する 専門的 事項	社会福祉学 (職業指導を含む。)	W8151	○社会福祉原論	2	T	9,000	○	○	○		2					
			W5531	○職業指導	2	T	9,000	○	○	○		2				職業指導 を含む。	
			W5611	社会保障論	4	T	18,000	○	○	○		4					
		高齢者福祉・児童福祉・ 障害者福祉	W8152	○老人福祉論	2	T	9,000	○	○	○		2					
			W8153	○児童福祉論	2	T	9,000	○	○	○		2					
			W8154	○障害者福祉論	2	T	9,000	○	○	○		2					
		社会福祉援助技術	W5537	○社会福祉援助技術論I	4	T	18,000	○	○	○		4					
			W8155	地域福祉論1	2	T	9,000	○	○	○		2					
		介護理論・介護技術	W5532	○介護概論	2	T-S	9,000	○	○	○		2	2	9,000			
	社会福祉総合実習(社会福祉 援助実習及び社会福祉施設 等における介護実習を含む。)		科目履修コースでは履修不可														
	加齢に関する理解・障害に関 する理解	W5535	○心身ケア論	2	T	9,000	○	○	○		2						
		W5536	○高齢者ケア論	2	T	9,000	○	○	○		2						
	各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)		Z5196	中等教科教育法福祉	4	T	18,000	○	○	○		4					

<教育の基礎的理解に関する科目(「数学」免許状取得希望者以外)>

【5条「別表1」/6条「別表3」・「別表8」】各欄の○印は、教育職員免許法の当該法令において開設する科目を示す。

施行規則に定める科目区分等	開講 コード	開講科目名	開講 単位	履修 方法	学費(円)	5条			6条		スクーリング		備考	
						別表1	別表3	別表8	日数	履修費 (円)				
教育の基礎的 理解に関する 科目	Z5101	教育原論	2	T	9,000	○	○	○					※2	
	Z5102	学校教育職入門 (チーム学校運営への対応を含む。)	2	T	9,000	○	○	○					※2	
	Z5103	教育社会学 (学校と地域との連携及び学校 安全への対応を含む。)	2	T	9,000	○	○	○					※2	
	Z5104	教育心理学 (幼児・児童及び生徒の心身の発達及び 学習の過程)	2	T	9,000	○	○	○					※2	
	Z5105	特別な支援を必要とする幼児・児童及び 生徒に対する理解	1	T	4,500	○	○	○					※2	
	Z5106	学校教育課程論(中・高) (カリキュラム・マネジメントを含む。)	2	T	9,000	○	○	○					※2	
道徳・総合的 な学習の時間 等の指導法及 び生徒指導・ 教育相談等に 関する科目	Z5107	道徳の理論及び指導法(中)	2	T	9,000	○	○	○					※1	
	Z5108	総合的な学習の時間の 指導法(中・高)	2	T	9,000	○	○	○					※2	
	Z5109	特別活動の指導法(中・高)	2	T	9,000	○	○	○					※2	
	Z5110	教育方法学(中・高) (情報機器及び教材の活用を含む。)	2	T	9,000	○	○	○					※2	
	Z5111	生徒指導・進路指導の理論及び 方法(中・高)	2	T	9,000	○	○	○					※3	
	Z5112	教育相談の理論及び方法(中・高) (カウンセリングに関する基礎 的な知識を含む。)	2	T	9,000	○	○	○						
教育実践に関 する科目	教育実習					科目履修コースでは履修不可								
	教職実践演習					科目履修コースでは履修不可								

※1 中学校教諭免許状申請にのみ使用可能。高等学校教諭免許状申請には使用不可。

※2 教育職員免許法第6条別表第8を根拠に、中学校または高等学校の各教員免許状を取得する場合は、p.121教育職員免許法施行規則第18条の2(抜粋)表の「大学が独自に設定する科目」にあてることができる。

※3 教育職員免許法第6条別表第8を根拠に、中学校または高等学校の教員免許状を取得する場合、教育職員免許法施行規則に定める「生徒指導の理論及び指導法」、「教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)」の理論及び方法、「進路指導及びキャリア教育の理論及び方法」(最低修得単位数:2単位)に対し、本学では、「生徒指導・進路指導の理論及び方法」(中・高)および「教育相談の理論及び方法」の2科目4単位を修得しなければ、教育職員免許法施行規則に定める当該系列の法定区分を満たさない。